

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370101210
事業所名	グループホーム吹上の杜

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、回覧板を通し地域の情報を得ている。日常の散歩などで近隣の人たちと挨拶を交わし、また、喫茶店などを利用することで事業所周辺に馴染みの場所を作り、生活の場としている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	本年度、開催回数が5回となってしまったが、会議を通し、事業所の活動報告や、介護制度の説明の場として活用している。看取りについての報告を通して、利用者の家族の思いも変わってきて質問や方針にも具体性が出てきている。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	介護制度変更についての問い合わせなど、電話連絡を密に取っている。区の行事など、参加可能な行事の情報をより積極的に得ることも考えている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	利用者の様子を毎月写真入りの便りを作って家族へ送付している。家族が事業所を訪問したときに、担当職員や管理者と話す時間を作り、要望や意見があれば受けている。具体的な要望が挙げれば実践に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	×				